

やすぎ福祉会だより No.19

令和7(2025)年8月
発行

楽しい舞台 わくわくのお店

あかえわいわいまつり

みんなで あそんだよ



あかえこども園



理事長あいさつ

理事長 島田 和子

新型コロナウイルス感染症が「五類感染症」に移行してから2年が経ち、社会全体が徐々に日常を取り戻すなかで、福祉・保育の現場でもようやく以前のような交流や行事が再開できるようになってまいりました。ご利用者様の笑顔や地域とのつながりが戻ってきたことは、何よりの喜びであり、私たち職員の大きな励みとなっております。

しかしながら、私たちの暮らしは今なお多くの困難と向き合っています。物価やエネルギー価格の高騰、自然災害の頻発、国際情勢の不安定化など、生活基盤を脅かす要因が続いています。さらに2025年は、いわゆる「2025年問題」として、団塊の世代が後期高齢者に達し、医療・介護・年金などの社会保障には大きな影響を及ぼすと予測されています。

福祉の現場では、慢性的な人材不足が深刻さを増し、介護・保育など幅広い分野で、人が人を支える体制そのものが大きな転換期を迎えています。外国人材の受け入れや、AI・ICTの導入による業務効率化の模索が進む一方で、福祉の本質である「寄り添い」と「つながり」は、これからも変わらず大切にしていかなければならないと感じています。こうした時代のなか、地域に根ざした福祉の提供に日々取り組んでいます。今年度も、「安心・安全・信頼」を基本に、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、地道な努力を積み重ねてまいります。今後とも変わらぬご支援・ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

しらすぎ苑

苑長 木代 操

日頃の生活を取材に介護雑誌「介護ビジョン」の取材班がはるばる大阪から来苑されました。当日は習字クラブから始まり、リハビリ風景、昼食前の体操、食事メニュー紹介、利用者の放送風景等々日常の生活状況の紹介をしていただきました。カメラを向けられて、やや緊張気味の利用者さん、職員でしたが無事に終了し素敵な雑誌が出来たことを喜びました。機会があれば是非「介護ビジョン」一度見て頂きたいです。苑内の展示コーナーにも置いてあります。



<生活支援の1コマです>

広告を見て、食材を買い出してからのカレーライス作りや、土・プランター・苗を買って来てからの野菜づくり等、準備から仕上げまでの工程を利用者の方で頑張っておられます。日課の水やりで苗も日に日に成長し収穫に至ります。楽しいことへの支援はかせませんね。自分たちで作ったカレーや、野菜は美味しさも倍増するようです。



しらすぎ苑 在宅介護支援センター

所長 中村純子

今年度、当事業所はケアマネジャー6名で皆様からのご相談対応しております。私たちは、介護を必要とされる方の毎日の暮らしの中での困り事やご希望をうかがい、「ケアプラン作成」「支援制度や介護サービスの調整」などのサポートをしています。

その他、日常生活や施設入所、介護予防に関してのご相談もお受けいたします。今後も、地域の皆様のお役に立てる事業所を目指していきたいと思っております。介護のことでお困りのことがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



しらすぎ苑 第2 デイサービスセンター

所長 松本優子



『その人らしさを大切に、また行きたくなる笑顔で過ごせる居場所』を目指しています。特にご好評を頂いているのが、温泉です。広々とした浴槽でゆったりと温まり、入浴後は「体が軽くなった」「よく眠れる」というお言葉も多く聞かれます。



また、入浴後のマッサージも大変好評を頂いております。体操やいつも大笑いのレクリエーションも「楽しかった」と人気です。季節のイベントやゲーム、頭の体操等、楽しい時間を過ごして頂いております。これからも温泉・マッサージ・レクリエーションを通して、また来たくるデイサービスを目指してまいります。



しらすぎ苑 第2 デイサービスセンター・サテライト

所長 松本優子



しらすぎ苑デイサービスセンターは、この度、サテライト事業所として新たなスタートを切りました。これまで以上に地域の皆様とのつながりを大切にしながら、皆様が安心して楽しく過ごして頂ける場所づくりに努めてまいります。特に、温泉入浴は、心身共にリフレッシュができるひとときとして、大変ご好評をいただいています。これからも、温泉入浴や季節行事、体操等の楽しい活動で皆様が笑顔で通っていただけるデイサービスを目指してまいります。

鴨来荘

所長 実重一正

鴨来荘は、昭和35年に安来市立養老院として開設され、現在の建物になってから46年が経過しました。只今、建替え工事の真最中です。



施設の建替えが決まり、本格的に工事が始まったことがわかれると利用者の皆さんは新しい施設に思いを巡らせワクワクが止まりません。利用者間では、どこから情報を仕入れて来られるのか「基礎工事が始まったみたい」「鉄骨が組まれたらしい」など工事の様子が噂になっております。

しかし、ワクワクする気持ちと裏腹に、古くなり隙間風が通っても愛着のある住み慣れた施設を離れる寂しい気持ちも隠し切れません。来年、新しい鴨来荘に変わること、これまでとは違う生活になるかもしれないが、ピカピカの新居に移ることを皆さん今からとても楽しみにしておられます。

グループホーム かも

所長 石田智美

GHかもの皆様はいつもパワフルでお元気ですが、その秘訣をお伝えします。

ひとつ目に、歌の大好きな方が多く、毎日東・西の両ユニットから賑やかな歌声が聞こえてきます。歌詞本を捲りながら「次は何歌う?」「次は?」と童謡・唱歌から始まり演歌や民謡などなど。だんだん調子が出てくると手拍子が手振り・身振りに変わったり、歌に合わせて踊られたりとても楽しそうで、終わる頃には一緒に歌う職員の声が変わったりへとへとになるほど皆様パワフルです。時には懐かしい思い出話を聞かせて頂いたり、手遊びをしたり、青春時代の思い出話で盛り上がることもあります。活動の時間が終わった後でも、歌声が続く事もあります。

ふたつ目は、食事です。地域の方から差し入れて頂いた食材を使ったり、季節の食材もできるだけ取り入れながら職員の調理で家庭の味を楽しんで頂けていると思います。日々の献立も飽きがこないように工夫したり、季節の行事ごとには特別献立で楽しんで頂いています。季節に合わせたクッキングも好評で今年も道明寺や笹巻・柏餅を作って食べて頂きました。

大きな声で歌って気持ちを晴らし、お腹が空いて美味しく食事を食べる。GHかもの皆様の元気の源はここにあるのではないのでしょうか。



小規模多機能センター ひだまりの里

所長 宇山 広

早いもので令和7年でひだまりの里は11年目を迎えました。様々な活動を通し、地域の皆様にもひだまりの里を知っていただけたと感じております。住み慣れた地域で生活の継続が出来るように「通い」「訪問」「宿泊」の3つのサービスを組み合わせて利用することができ、「誰もが地域でその人らしく普通に暮らせる」ことを目的に活動していきます。

ヘルパーステーション

ひだまり

所長 宇山 広



事務所を移転して2年目になりました。毎日、元気に訪問しています。ご自宅でお風呂に入りたい人や調理に苦労されている人は私たちヘルパーがご自宅を訪問しお手伝いをいたします。また、私たちと一緒に働いてくださる人を募集しておりますので、よろしく願いいたします。



せせらぎの里 デイサービスセンターよしだ

所長 川上明美

自然豊かな吉田「せせらぎの里」。今年も敷地内の桜は満開に咲き、皆で楽しみました。天候も良く広瀬や島田方面にも花見ドライブに出掛けたり、クッキングでは桜餅を作るなど春を満喫。桜の葉の塩漬けも職員の手作りで、色合いも良く美味しく出来上がりました。また、市内のお店や喫茶店へ外出し、普段とはちよっと違った午後のひと時を過ごす外出支援活動も行っています。



季節を感じながら、心も身体もリフレッシュ。楽しくお元気に過ごして頂けるよう、今後もいろいろな企画を計画し職員一同で支援してまいります。美しい緑と清流に囲まれた閑静な施設で憩いのひと時はいかがですか…。

ソレイユ グループホームあらしま

所長 松本英昭

ソレイユグループホームでは、旬のお野菜で季節を感じて頂きながらクッキングを行っています。旬を頂きテラスに出て青空の下、皮剥ぎを皆さんで行いました。煮物、和え物、すまし汁、炊き込みご飯、どんな料理に化けるかな?…みんなで楽しく頂きました。!(^^)!

他にも、父の日にテラスで男性ご利用者だけで特別会!! 風も心地良くおつまみが美味しいひと時を過ごされました。(*^_^*)

室内での手作業やゲーム等のレクリエーションに外出ドライブ、プランターや畑でのお花や野菜の栽培等々その季節に合わせてご利用者も職員も一緒になって楽しみながら過ごしています。



ふたばこども園

園長 角 陽子



参観後は、講師先生をお招きして親子一緒に絵本の読み聞かせの時間を設けました。講師先生の穏やかな人柄、そしてやさしい語りかけに子どもも大人も引きこまれ、耳を傾けながら絵本の世界を楽しみました。絵本の読み聞かせの後には、乳幼児期は五感を使った豊かな体験が大切であること、メディア社会の中でどう子育てをしていくかなど、とても参考になるお話を聞かせていただきました。話を聞くお家の方々の真剣な表情から、心に留まる子育ての学びの時間になったように感じ、一緒に話を聞かせていただいた職員も気づかせてもらったことをお家の方と共有し合いながら、子どもたち一人ひとりの育ちを丁寧に支えていきたいと思ひます。

あかえこども園

園長 岸川真理子



わっしょい! わっしょい! もうすぐ「あかえわいわいまつり」がやってきます。龍の練り歩きが始まると、舞台の方から掛け声と太鼓の音が聞こえてきます。ゆり組さん一人一人が龍を担ぎ、笛の音に合わせて園舎の中を練り歩きます。龍を担げることが嬉しくて誇らしい気持ちいっぱいの子組さんです。そんな龍の練り歩きを見るために、小さいお友達は保育者と一緒にのっかなびっくり廊下まで出てきます。ちょっと怖いけど、近づいてみるとかわいい目をした龍です。

安来節銭太鼓では、年下の友達と一緒に真剣な表情でまねっこをしています。こうして歌やリズムが自然と体の中に入っていく、ゆり組さんになった時は準備万端なのだなと感じます。

ゆりぐみさんはみんなのあこがれの的。「こんなふうになりたい」のとても身近な存在で少し前を歩いてくれるお兄さんお姉さんです。

夏祭りのまえ、こうしてみんなで一つのことに向かっている時間はとてもわくわくしながら過ごしています。もちろんおまつり当日はお家の方と一緒にとても嬉しい日。そしてお祭りが終わってからも、きっとお祭りごっこは続き、楽しい遊びが広がっていくことと思います。

暑い夏、素敵なスタートが切れますように!

来春(令和8年4月1日採用)学卒者等の募集

○学卒者等の募集

介護福祉士(資格取得見込み者)…5名

保育教諭(資格取得見込み者)…6名

◆令和8年度新規採用職員試験日程／9月27日(土)・10月以降随時
各試験日の10日前までに応募書類を提出して下さい

職員採用 情報

中途採用者の募集

○非正規職員⇒労働契約(週40時間・週39時間以下)

※週40時間の労働契約者は、正規職員登用制度対象者

勤務体系

毎月1日を起算日とする1ヶ月単位の変形労働時間制。(1ヶ月平均して週40時間)
労働日数……年間休日数111日+特別休暇

福利厚生

労働基準法順守(健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険)…労使折半
退職手当組合加入(正規職員・労働週27時間以上契約者)…雇用主負担

給与等処遇

やすぎ福祉会給与規程による。(定期昇給毎年4月・賞与年2回)

○来春(令和8年4月1日採用)学卒者等の募集要項⇒やすぎ福祉会ホームページへ

○中途採用者⇒常時応募受付⇒法人本部へお電話ください



お問合せ先／法人本部事務局 島根県安来市古川町829-1 ☎0854-28-6220



社会福祉法人 やすぎ福祉会

本部事務局

〒692-0064 島根県安来市古川町829番地1 HP <http://yasugifukusikai.jp/>
TEL0854-28-6220 FAX0854-28-6223 E-mail:shirasagi@dojyokko.ne.jp

《児童福祉事業(幼保連携認定こども園事業)》

- 幼保連携型認定こども園 ふたばこども園 利用定員(2.3号)100名
- 幼保連携型認定こども園 あかえこども園 利用定員(2.3号)70名

《老人福祉事業(介護保険事業・介護予防事業・指定管理事業)》

- | | | |
|---------------------------|--------|------|
| ● 特別養護老人ホームしらさぎ苑 | 利用定員 | 105名 |
| ● 併設ショートステイ | 利用定員 | 5名 |
| ● しらさぎ苑第2デイサービスセンター | 利用定員 | 25名 |
| ● しらさぎ苑第2デイサービスセンター・サテライト | 利用定員 | 18名 |
| ● しらさぎ苑在宅介護支援センター | 職員常勤換算 | 4.7人 |
| ● ソレイユグループホームあらしま | 利用定員 | 18名 |
| ● せせらぎの里デイサービスセンターよしだ | 利用定員 | 25名 |
| ● グループホームかも | 利用定員 | 18名 |
| ● 小規模多機能センターひだまりの里 | 利用定員 | 29名 |
| ● ヘルパーステーション ひだまり | 職員常勤換算 | 3.6人 |
| ● 養護老人ホーム鴨来荘 | 利用定員 | 50名 |

昨年9月25日、安来運動公園にて第14回地域交流グラウンドゴルフ大会を開催致しました。市内より167名の選手にご参加いただき、景色の良い心地よい解放感のある雰囲気の中、合計16ホールの競技を選手の皆様楽しんでいただきました。



また、今年の5月3日には、すばらく広瀬を会場にして第39回地域交流ゲートボール大会を開催。安来市と松江市から8チーム、32名の選手に参加していただき、各チーム白熱したゲームを繰り広げられました。皆様、ご参加ありがとうございました。



地域とのふれあいを大切に、スポーツ大会を開催

第15回やすぎ福祉会 グラウンドゴルフ大会

ご参加おまちしております! 9月24日(水)開催予定

編集 後記

本広報誌を最後までお読みいただき、ありがとうございました。一年を通じて、私たちの法人では地域の皆さま、ご利用者の方々、そして多くの関係者のご協力のもと、さまざまな活動を続けてまいりました。その一つひとつの取り組みが、誰かの笑顔や安心につながっていることを実感する日々です。今回の広報誌で、日頃の福祉活動の様子や、利用者さんの声、地域との関わりなどを通じて、私たちの歩みを少しでも感じていただけたら幸いです。

これからも「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指し、職員一同、心を込めて活動してまいります。どうぞ今後とも、温かいご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

次号でまた皆さまとお会いできることを楽しみにしております。 《編集局》

